



NPO法人 日本TA協会 第38回大会

大会テーマ

Eco-

Creative

TA=交流分析

2026年 7月25日(土)・26日(日)

同時開催：日本交流分析学会第51回学術大会

基調講演 **Keith Tudor** 氏

オークランド工科大学、2025年EBMA受賞

この他に4つのワークショップ+TA入門基礎講座があります

会場

大正大学巣鴨キャンパス

東京都豊島区巣鴨3-20-1

お申込み

右のQRコード、もしくは下記のWebサイトから

<https://taaj.or.jp/conference/>

後援

日本交流分析協会



7月25日(土)**プログラム****会場**

9:30	受付	5号館1階
10:00-11:45	交流分析: T A 入門ミニ講座 講師: 門本 泉 (大正大学) 古典から最新の T A 基礎理論を紹介します。	Espace 「空」
10:00-13:30	TAAJフォトギャラリー～TAAJの歩み	552
13:45-15:00	基調講演(オンライン) 「Eco Creative TA=交流分析」 Keith Tudor (オークランド工科大学、TSTA-P)	531
15:15-17:00	合同シンポジウム「Eco-Creative TA=交流分析～次の半世紀を展望して～」 シンポジスト 江花 昭一 (神奈川大学人間科学研究所、南浦和つながりクリニック、 日本交流分析学会理事長) 鈴木 佳子 (青山メンタルヘルス主婦会館カウンセリング室、 日本交流分析学会理事) 金丸 隆太 (茨城大学、日本 T A 協会理事) 司 会 関 真利子 (成城大学学生相談室、日本 T A 協会大会委員長)	531
17:30	懇親会 合同大会ならではの新たな「交流」を楽しみます。	鴨台食堂

7月26日(日)

9:30-12:00	ワークショップ 1 「プラネタリーヘルスを考える ～私達と地球の健康を守るには～」 野々村 綾実 (長崎大学大学院プラネタリーヘルス学環) プラネタリーヘルスの概念を基に気候変動と心身の健康について考え、地球のために何が できるかを一緒に考えるワークショップです。	5号館5階 (当日掲示)
	ワークショップ 2 「めざせ、きょうどう!!ワーキングスタイル活用法」 青沼 真壽美 (一般社団法人 TA シュハリズム研究会・代表理事) 5つのドライバーの概念を“共同”の場面にうまく汎用させたジュリー・ヘイの「ワーキング・ スタイル」を使い、“プチ・働き方改革”にチャレンジするワークショップです。	
13:00-15:30	ワークショップ 3 「コンタクトと関係性：私に会い、あなたに会い、世界に 出会う ～リチャード・アースキン博士の統合的心理療法から」 室城 隆之 (江戸川大学) リチャード・アースキンのアプローチを解説しつつ、エクササイズを通じて自分、他者、世界と 出会うワークショップです。	5号館5階 (当日掲示)
	ワークショップ 4 「おとぎ話とリラief」 水本 深喜 (松蔭大学)、菅沼 憲治 (松蔭大学) E・バーンが著した『しあわせの谷』のおとぎ話を取り上げます。人生脚本を振り返るエクササ イズ体験で、今から未来に向けたリラiefを促すための「気づき」を得るワークショップです。	
15:40-16:00	クロージングセレモニー	551

留意事項

- ☞ ワークショップ1と2、3と4は、どちらか一方を選択して頂きます。
- ☞ キャンセルポリシーは、当会Webサイトを参照ください。

参加費

	TAAJ会員	連携団体会員	非会員	学生
早割参加費 (4/1～6/25)	7,000円	7,500円	9,000円	1,000円
通常参加費 (6/26～7/4)	8,000円	8,500円	10,000円	1,000円
懇親会	一律 5,500円			